

《住民福祉活動計画の策定にあたって》

私たちの住む志津地区の地域は自然に恵まれ、のどかな田園風景が残っている一方、新興住宅地の開発が進んでいることもあり、昔ながらの農村地域と新興住宅地の混在が年々顕在化し、大きく変化しつつある地区です。

子どもから高齢者まで、障がいのある人もない人も、だれもが安心して自立した日常生活を送ることができる環境をつくるためには、どのようにすれば良いか？それには、地域住民、ボランティア団体、行政などの地域福祉に関わるすべての人びとが一体となり、共に支え合い、助け合う地域づくりを推し進めていくことが必要です。

この計画の策定をきっかけに、今後とも住民みんなで地域の福祉課題について話し合い、『ふれあい、支え合い、住み続けたい「志津のまち」』の実現に向けて取り組んでまいります。

志津地区 住民福祉活動計画

ふれあい
支え合い
住み続けたいまち

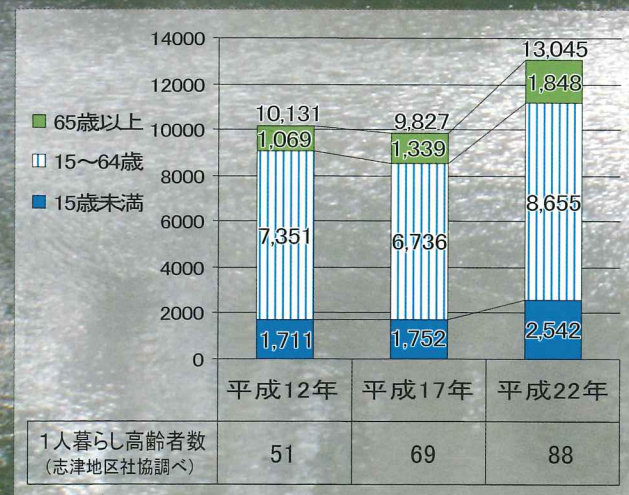
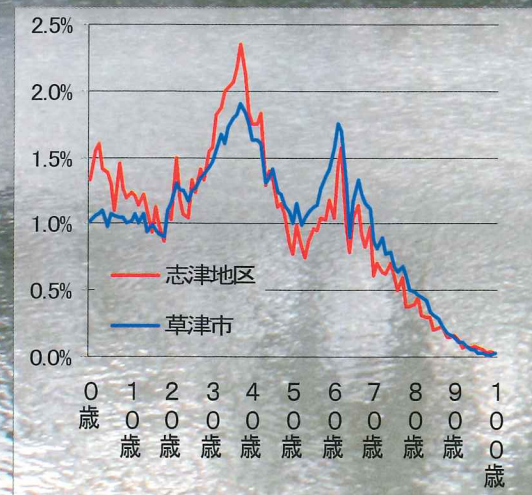
～志津の主役はあなたです～

平成23年3月

志津地区社会福祉協議会

草津市社会福祉協議会

【志津地区人口の推移等】



1人暮らし高齢者数
(志津地区社協調べ)

年	平成12年	平成17年	平成22年
1人暮らし高齢者数	51	69	88

<基本理念> ふれあい 支え合い

住み続けたいまち



* 計画期間 平成 23 年度～27 年度

基本目標 1

「人とひとがつながり、誰もが志津地区に住んで良かったと思えるまちづくり」

【活動目標1】 支え合い、助け合える人づくり・場づくり

- ① 気軽にいつでも話し合える場づくり
- ② 顔の見える近所付き合いと見守り

重点事業 <地域ふれあいサロン・ミニサロンの支援・充実>



(ふれあい祭り餅つき)

- ③ 住民がふれあえる場づくり
- ④ 福祉の理解者を増やし、ふれあう場につなぐ人の育成

重点事業 <福祉推進委員の増員と研修の実施>
<福祉推進委員・ボランティアのネットワークづくりと活動の推進>

- ⑤ 人材の発掘と活躍できる場づくり

重点事業 <活動に参加しやすい仕組みづくりと担い手の発掘>

【活動目標2】 地域の子どもは地域で育てる

- ① 親同士が話し合える場づくり
- ② 孤立させない、地域で見守りをする

重点事業 <身近な場所での子育てサロン設置・支援>
<スクールガードの拡充>



(地域協働学校)

- ③ 学校と地域・保護者の連携

重点事業 <あいさつ運動の継続>
<魅力あるふれあい祭りや地域行事の工夫>



基本目標 2

「誰もが尊ばれ安心して暮らせるまちづくり」

【活動目標1】 一人ひとりを大切にし、認めあうまちづくり

- ① 障がいのある人や認知症の人・家族への理解と支援

重点事業 <学習会の推進>

- ② 町内会や地域の行事等へ参加の推進

重点事業 <行事等へ積極的に声掛け、参加しやすい地域づくり>
<施設での行事への地域住民の参加や日頃の交流推進>

【活動目標2】 地域の助け合いで災害時にも1人も見逃さない安心のまちづくり

- ① 災害に関する情報の発信・共有・活用

重点事業 <住民台帳の作成の推進>
<緊急連絡網の作成>

- ② 自主防災組織の編成

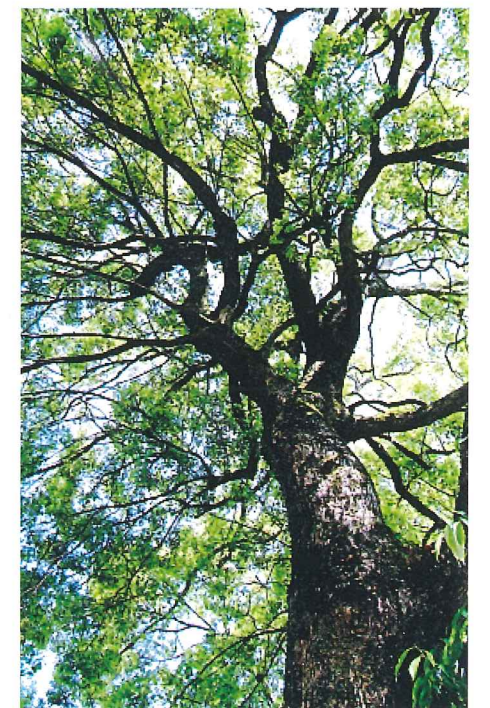
重点事業 <町内会単位の防災訓練の推進>



(防災訓練ワークショップ)



(防災訓練)



(志津のシンボル樹 樹齢約200年の楠木)